

公開特許公報

昭54—12159

⑪Int. Cl.²
D 06 F 39/12

識別記号

⑫日本分類
92(5) B 103庁内整理番号
6636—4L

⑬公開 昭和54年(1979)1月29日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑭洗たく機

⑮特 願 昭53—9297

⑯出 願 昭52(1977)6月27日

⑰特 願 昭52—77023の分割

⑱発 明 者 福地毅

京都府乙訓郡大山崎町字大山崎
小字鏡田30番地 株式会社日立
製作所京都分工場内

⑲発 明 者 中谷哲夫

京都府乙訓郡大山崎町字大山崎
小字鏡田30番地 株式会社日立
製作所京都分工場内⑳出 願 人 株式会社日立製作所
東京都千代田区丸の内一丁目5
番1号

㉑代 理 人 弁理士 高橋明夫

明 細 書

発明の名称 洗たく機

特許請求の範囲

1. 洗たく機の下部にあつて洗たくモータ、脱水モータ、排水ホースなどを支持する全体のフレームの役目をなすベースを、合成樹脂の射出成型品となしたもののにおいて、ベースの外周フランジに型の上下抜き範囲でほぼ長円形の0.8～0.3mm程度の薄膜部を複数個形成し、ナイフにて簡単に穴がかけられるようにしたことを特徴とする洗たく機。

発明の詳細な説明

本発明は、二槽式の洗たく機の機器全体のフレームの役目をなすベースの改良に関するものである。

二槽式の洗たく機のベース部の構成は第1図に示すようになつてゐる。

すなわち、パルセータブリー1をベルト2を介して駆動する洗たくモータ3を防振ゴム4を介してベース5上に防振支持する。

(1)

一方、脱水槽6を直結駆動する脱水モータ7を防振ばね8を介してベース5上に防振支持する。

洗たく槽9、脱水槽6の水受け10の排水は、バルブ11にて開閉制御され外部排水ホース12により機外へ放水される。

13は外枠を示す。

洗たくモータ3に3本のアームを形成し、この各アームをそれぞれ防振ゴム4を介して防振支持する3個の支持台20をタワー状に形成し、各支持台20間及び外周フランジ部22をU状、又はJ状のビーム21にて結合する形をとつてゐる。

この状態は、第3図及び第4図に示す通りである。

このようにすることにより、まずモータの支持台20が、第1面に示す従来例のような平面部になつておらず、高さHが高い円筒状のフランジ23に支えられた極めて平面部の小さい面で受けられるので、衝撃力を受けてもこの支持台20自体が破壊されることは絶無である。

次にこの支持台20を強い外周フランジ22と

(2)

ビーム21で結んでいる。

このビーム21は第5図に示すように衝撃荷重Wが働いたとき、第6図に示すように、その断面の中立軸0-0'を中心に上側は圧縮力 σ_c が、下側は引張力 σ_t が働くが最大の圧縮応力 σ_c を受けるビーム21の平面部24の部分は両側面部25、26に与えられており十分な強度を保持することができる。次に両側面部25、26の下側は引張応力 σ_t をうけるのみであるので、第7図の点線の変形することなく十分な強度を保持することができる。

また脱水機側においても、同様に防振ばね8の支持台30を、有底円錐台状に形成し、この支持台30間及び支持台30と外周フランジ22とをU状又はJ状のビーム31にて結んでいる。

第8図の(4)(4)は外周フランジ22の一部に上下の型抜きによつて巾Ds高さDeの凹凸楕円状の $t=0.5\sim 0.8$ mm程度の薄肉部50を形成し、これをナイフなどで簡単にえぐりとれるようになし、必要なときのホースの出口にできるように配座し

(3)

たものである。

本発明によれば、簡単にホースの出口を形成できる洗たく機を提供しうるものである。

図面の簡単な説明

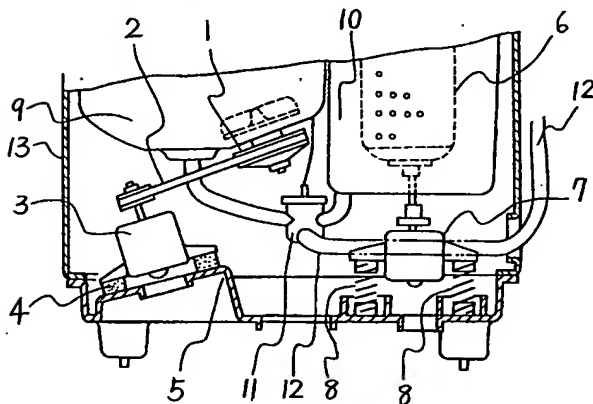
第1図は従来の洗たく機用ベースの構成を示す要部断面図、第2図は本発明の要部斜視図、第3図は第2図のA-A断面図、第4図は第2図のB-B断面図、第5図は第2図の要部拡大斜視図、第6図は第5図のC-C断面図、第7図は第5図のD-D断面図、第8図は本発明の実施例を示すもので、(4)は要部拡大断面図で(4)は(4)のP视图である。

20…支持台、21…ビーム、22…外周フランジ、23…フランジ、35…ホース支え、42…フランジ付穴、50…薄肉部。

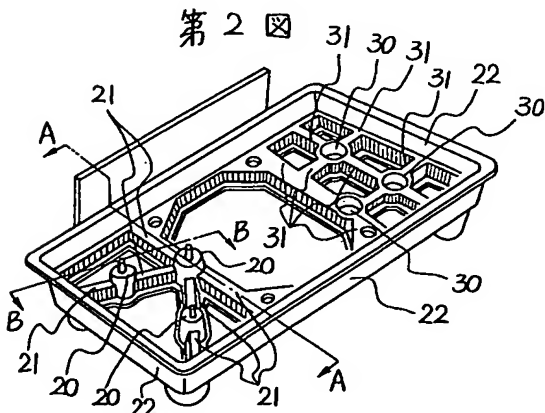
代理人 弁理士 高橋明夫

(4)

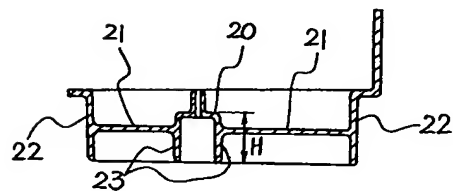
第1図



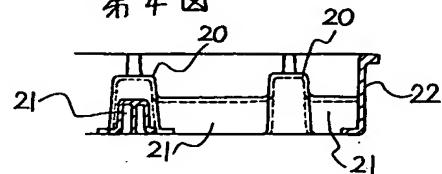
第2図



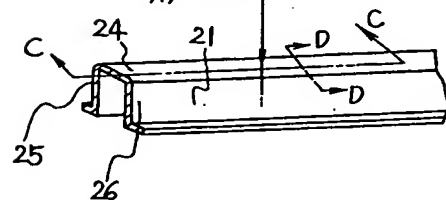
第3図



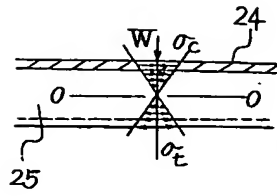
第4図



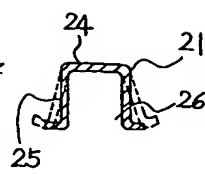
第5図 W



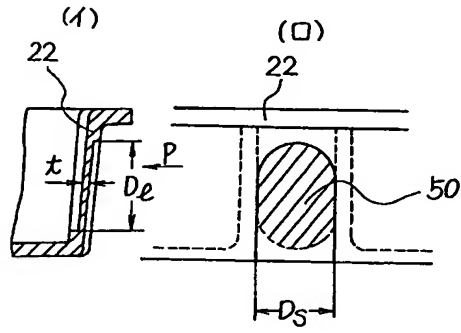
第6図



第7図



第8図



PAT-NO: JP354012159A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 54012159 A

TITLE: WASHING MACHINE

PUBN-DATE: January 29, 1979

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

FUKUCHI, TAKESHI

NAKATANI, TETSUO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

HITACHI LTD

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP53009297

APPL-DATE: February 1, 1978

INT-CL (IPC): D06F039/12

US-CL-CURRENT: 312/228, 312/229

ABSTRACT:

PURPOSE: To easily make an outlet port for a hose as occasion demands, by making by vertical die punching an elliptic thin part in a peripheral flange of a base which serves as a frame for a whole washing machine having two vessels.

COPYRIGHT: (C)1979,JPO&Japio